

発行者 観 点	9・開隆堂	116・日文
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<p>○ 目標の達成を目指す造形遊びをする活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 土を掘って触り心地を味わったり、落ち葉などの自然の材料を集めて組み合わせたりする（第1,2学年） 空気を入れた袋を積み重ねてつないだり、段ボールを切って組み合わせたりする（第3,4学年） 集めた落ち葉を色分けして地面に模様をかいたり、学校のいろいろな場所を生かして、来た人を楽しませる飾りを考えたりする（第5,6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 砂や土に触れながらいろいろな形をつくったり、段ボールを切ってつなげたりする（第1,2学年） 身近な場所にひもを結んでつないだり、窓から見える景色に様々な形や色のセロハンを重ね貼り付けたりする（第3,4学年） 光や影の特徴を生かして色など美しさを味わったり、集めた落ち葉を色分けして地面に模様をかいたりする（第5,6学年）
<p>○ 目標の達成を目指す絵や立体、工作に表す活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 手や指を使って絵の具でかいたり、カッターナイフを使っていろいろな線を切ったりする（第1,2学年） 凹凸のある身近な材料を台紙に貼って版画に表したり、のこぎりで切った板を組み合わせ楽しく使えるものをつくったりする（第3,4学年） 地域のすてきなものを絵に表したり、光の美しさを生かした飾りをつくったりする（第5,6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 空き箱を組み合わせ形をつくったり、インクを付けたローラーを転がしてできた形を基に絵に表したりする（第1,2学年） 用具を使って粘土の形を変えたり、色づくりや筆使いなどを工夫して花をかいたりする活動（第3,4学年） 電動糸のこぎりで曲線切りした板を組み合わせパズルをつくったり、墨の濃さを変えながら思いのままにかいたりする（第5,6学年） 	
<p>○ 目標の達成を目指す鑑賞する活動</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな紙を触って紙の違いや感触を話し合ったり、身近なものを使って何かに変身するよさを友達と一緒に感じたりする（第1,2学年） 自然の材料の中から気に入ったものを集めて空き箱に並べた作品のよさを友達と話し合ったり、絵から感じた音について交流して感じ方の違いを味わったりする（第3,4学年） 作品をよく見て表し方の似ているところや違っているところを話し合ったり、我が国や諸外国の龍の作品を見て形や色の違いなど作品のよさを味わったりする（第5,6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なものを粘土で写し取った凹凸の形の面白さを話し合ったり、様々な色や形の透明な紙を重ね合わせて見える形の特徴について話し合ったりする（第1,2学年） 葉や小石を並べて自然のよさや面白さを感じ取ったり、美術作品の人物の動作を真似て感じたことを友達と交流したりする（第3,4学年） 美術作品やいろいろな模様をカードにして友達と話し合ったり、日本の美術作品に触れてよさや美しさを味わったりする（第5,6学年） 	
<p>○ 学習活動における【共通事項】の取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘土で好きなものやつくりたいものを見つけてつくったり、紙や紙製品を使って飾るものや遊ぶものをつくったりする（第1,2学年） 線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表したり、色厚紙でつくった箱を組み合わせ入れ物をつくったりする（第3,4学年） 季節から受けたイメージを絵に表したり、板材を加工して生活で役立つ入れ物や木箱をつくったりする（第5,6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 紙を切っているいろいろな形をつくらせて教室に飾ったり、毎日の生活の中で感じたことを絵に表したりする（第1,2学年） 絵の中に開く仕組みを取り入れたり、木を組み合わせ動物の家を形に表したりする（第3,4学年） 様々な色や強さの光を当てて美しい空間をつくったり、安全で安心な町づくりを計画して模型で提案したりする（第5,6学年） 	
<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 「こころのはなをさかせよう」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを広げたり深めたりする（第1,2学年） 「わくわくネイチャーランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、友達と話し合い、考えを広げたり深めたりする（第3,4学年） 「同じもの、たくさん」の題材において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、友達と話し合い、考えを広げたり深めたりする（第5,6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「カラフルいろみず」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに友達と話し合い、色づくり方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第1,2学年） 「切ってかき出してくっつけて」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、友達と話し合い、用具の使い方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第3,4学年） 「わくわくプレイランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、木の枝を使って遊ぶものを考え、友達と話し合い、お互いの作品のよさを交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第5,6学年） 	

内容の構成・排列、分量等	<p>○ 内容の構成・配列・分量等についての工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 土の触り心地を楽しむ造形遊び、色水を自由につくる造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第1,2学年） 光と影の飾りづくり、板や紙などの様々な材料の工作など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第3,4学年） アルミ針金などの線材を使った工作、身近な材料を用いて新しい製品をつくるなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第5,6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 砂や土の造形遊び、身近な自然のスケッチなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第1,2学年） 布をつなぐ造形遊び、大きな透明シートを使った造形遊びなど、材料や方法など、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第3,4学年） ビー玉を使った迷路、自然を感じる造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習ができる（第5,6学年）
	<p>○ 内容の分量</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1,2学年 114ページ（27%増） 第3,4学年 114ページ（27%増） 第5,6学年 114ページ（21%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第1,2学年 132ページ（16%増） 第3,4学年 130ページ（14%増） 第5,6学年 130ページ（14%増）
使用上の配慮等	<p>○ 児童の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「みんなのギャラリー」に、「アートキャラバン（美唄市）」（第1,2学年下）や、「白楊アイス・スノーキャンドル（札幌市）」（第3,4学年下）を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 「教科書 美術館」に、「あみのもりのいきもの（北海道）」（第1,2学年下）や「日ノ浜遺跡出土の動物土偶（市立函館博物館）」（第5,6学年上）を掲載
	<p>○ 児童が主体的に学習に取り組む工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末の「造形の引き出し」（全学年）に、表現内容の要素を紹介したり、材料や用具の使い方を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 「ひらめきポケット」（全学年）に、試したくなるテーマを設定したり、発想を広げる多様な図版を掲載
	<p>○ 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載（全学年） ユニバーサルデザインフォントを採用（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載（全学年） 学年の発達段階に合わせ、文字の大きさを調整（全学年）
指導上の配慮等	<p>○ 地域教材</p> <ul style="list-style-type: none"> 旭川美術館を活用することができる「学びの資料」を掲載 自然を生かした題材として「さらさらどろどろいいきもち」、「わくわくネイチャーランド」を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 旭川美術館を活用することができる題材として、「美術館へ行こう」を掲載 植物や氷、雪などを利用した題材として、「友だち見つけた」、「身近なしぜん形の形・色」「小さな自分のお気に入り」、「ここにいたい」を掲載
	<p>○ I.C.Tの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 「マイキャラが動き出す」「つながる造形」において、デジタルカメラやタブレットによる連続撮影を使った題材や作品を動かしたり色と動きを変化させたりする題材を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 「光とかげから生まれる形」でのプロジェクターや投光器の利用や、「形が動く絵が動く」でのデジタルカメラの利用など、デジタルカメラの接写モード、インターネット、著作権等についての活用例を掲載
	<p>○ 小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 「つながる造形」において、中学校に向けての内容を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 「中学生になるあなたへ」において、小学校での図画工作を振り返り、中学校へ向けてのメッセージを掲載
本市児童の学習の状況等	<p>○ 作品を制作する中で、制作活動を振り返ったり、見直しをもって学習を進める力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 造形表現活動のプロセスを整理 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の後に考えてみるヒントになる言葉を題材ごとに明記するとともに、どの題材例でも、「試す」「確かめながら作る」という学習の流れを掲載
	<p>○ 児童同士が対話などの交流を通して感じ方や考え方を深める力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞の題材を各学年4ページとし、幅広い授業展開を可能にする配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 児童のつぶやきの例を吹き出しに表して分かりやすくなるよう配慮